

# 国、県の補助金確保のため 更なる努力を



## 田中照男 議員

**田中** 町長は、日本経済の動向が揺れ動く中、国・県の交付金、補助金に依存する本町の財政状況のもとで、地方財源の確保に全力を注ぎたいと言っておられるが、東日本大震災、福島原発事

故、中部地方に上陸した台風被害等、大惨事が起き復旧復興のため増税を考へなければならぬ事態になっていきます。また、本町の歳入予算は依存財源である地方交付金、国・県の支出金、地方債の割合が年々多くなっております。事業を行う際には国・県の交付金、補助金に頼らなければならぬのが現状です。そこで、事業を行う際には国・県の交付金、補助金の確保は努力なしで得ることができなれないと思えます。どう対応されているのか。

出金等の確保については、算定の基礎があり、地方の実情に応じて交付税が交付されています。町村会又は全国町村会等々を通じ国へ要望をあげています。町の事業についても国・県に事業の展開とともに財源確保に尽くしています。

**田中** 予算編成の中で自主財源である地方税の確保は最重要です。年々減少しつつある町税を増加させる方策をとるべきであるが、自主財源を増額させる手だてはどうか考えているのか。

## 所得向上のため 販売戦略をつくった

**町長** 税収をいかに上げていくかは、近々の課題です。所得向上のため色々な販売戦略を作り、農業、商工業、皆さん方が所得を確保するための取り組みを始めたところですが、一方、税金の滞納額が年々増えつつあり、徴収活動にも力を入れています。

保障費の負担増が避けられない一方で、働く世代の減少は社会保障の担い手の先細りで、氷川町経済の成長低下の要因です。今後、財政運営も厳しくなる恐れがあり、こうした人口構成の変化は、危機的な状態と認識すべきです。そこで、人口を増やすための施策どう考えていますか。

## さらに、住環境の整備をすすめていく

**町長** 人口対策はしっかりと手を打っていかねければならないと認識しています。人口を増やすという方法も一つですが、他所に流出をしない、流出人口を減らすという工夫も必要と思います。そのためにも、基幹産業である農業、商業を力強いものにし、後継者が残れる体制を取りたいと考えています。



住宅が建ちそろった町分譲地

## 人口を増やす対策が 急がれる

**田中** 若者定住対策の強化や中心市街地再整備計画、農業生産基盤の強化を核として、地域振興などをを行い、少子高齢化社会に備えを加速させる必要があります。一方、深刻な問題が高齢化です。65歳以上の人口割合は

29.7%で、合併当時と比べると2.8%上昇している。反面、15歳から64歳までの生産人口は合併当時から647人減り、人口割合も60.4%から58.6%へと下がりました。高齢者世代の増加で介護や医療など社会

29.7%で、合併当時と比べると2.8%上昇している。反面、15歳から64歳までの生産人口は合併当時から647人減り、人口割合も60.4%から58.6%へと下がりました。高齢者世代の増加で介護や医療など社会

ず本町に住みたいといえる環境をつくりあげる必要があります。ハード面では、道路の整備や上下水道の整備、土地利用など、条件整備をすることが人口増につながるものと思っています。そういった条件を整えていくのが私共の仕事であると考えています。

## インターの維持管理の負担 宇城市との協議はどうなっている



## 江寄 悟 議員

**江寄** インター建設について地元説明会が行われていますが、地元の意見はどの様なものでしたか。また、藤本町長関係の用地に関して選定の見直しはされましたか。

当初の建設計画より進捗状況は著しく遅れていると思えますが、計画通りに25年度末の供用開始ができますか。

## 道路の線形見直し 考えていない

**総務振興課長** 吉野地区の区長・高塚地区の各種団体長及び高塚住民の方々に説明を行いました。直接的に反対の意見は出ていません。



インター建設予定地

道路の線形を決めたが、そこにたまたま町長関係の土地があったという事です。道路の線形見直しは考えていません。宇城市との維持

管理の負担割合については現在協議中です。基本的な考え方は属地进行します。(属地・土地を所属する市町で責任を負う)

## ゴミ処理場等の見通しは 八代市への回答はどうしたか

**江寄** ゴミ処理場及び終末処理場の現状と将来見通しを。また、氷川町・八代市・生活環境の3者協議の経過と八代市への回答はどうされたか。

**総務振興課長** 説明会ではありませんでしたが、現地測量などで家の土地を通るのは困るという方がおられるのは確かです。**江寄** 橋梁部の路線見直しの時、既に藤本町長関係の用地が8筆入るとい

うことが分かっていたなら少し路線を替えて、町長の土地が対象にならないよう指示をしたか。

## ゴミ処理場等の見通しは 八代市への回答はどうしたか

**江寄** ゴミ処理場及び終末処理場の現状と将来見通しを。また、氷川町・八代市・生活環境の3者協議の経過と八代市への回答はどうされたか。

**町長** 我が家で出るゴミが基本と聞いています。広域化については、今の施設も含めて八代市

8筆が4筆になる努力をすべきではないですか。

**町長** 線形はこれまでに十分協議されてきたところで。見直しには費用も必要になりますし、私の一存で変える考えはありません。

## 暴力団関係者の リストアップは

**江寄** 維持管理は属地をはずして6対4で交渉してもらいたい。

**町長** 後世への負担を考へての意見ですので、交渉テーブルの上で話したいと思っています。



ゴミ処理場の全景

**町民環境課長** ある程度の数字は出ています。

**江寄** 暴力団若しくは暴力団構成員、暴力団関係者など、本町においてそれらの者はいないと思ふが本町に該当者がリストアップされているか。

**町長** 警察との合意で書面照会になっていますが、今の手順でいいのかが検討したいと思えます。**江寄** 暴力団排除条例が施行されたが、町民の皆さんへの啓発は。